

◎検討に至る経緯

道路橋やカルバート等の定期点検

＜応急措置＞

- ✓ 露出した鉄筋の錆の除錆
- ✓ 再腐食を防止するために防錆剤の塗布



腐食生成物や腐食因子の除去、鉄筋の再腐食防止など、

➤ 性能比較が可能なものがない。

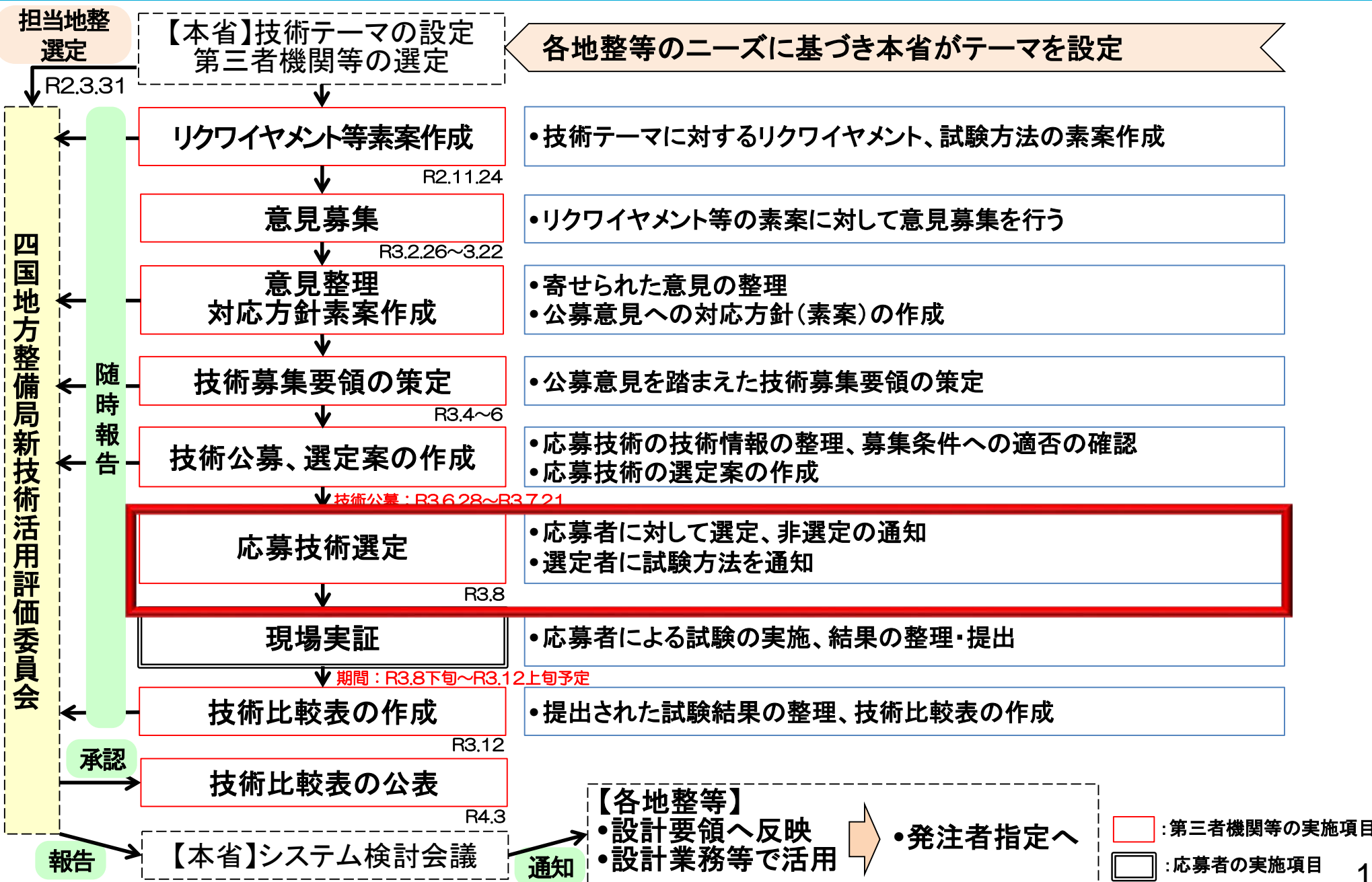
◎目的

「公共工事等における新技術活用システム」における「テーマ設定型(技術公募)」の手続きに基づき、露出した鉄筋等に対する除錆・防錆技術を公募・選定し、選定した技術に対して設定した評価指標、要求水準、及び試験法に基づく同一条件下で実証試験を行う。

実証試験結果は、今後の定期点検の実務において応急措置の質を保ちながら効率的に作業を進めていくために、個々の技術の特徴を明確にした「技術比較表」を作成し、公表することで、発注者が各技術の比較検討に活用できるようにし、定期点検の実務において応急措置の質を保ちながら効率的に作業を進める。

技術イメージ





四国地方整備局新技術活用評価委員会

R2.3.31

R2.11.24

R3.2.26~3.22

R3.4~6

R3.8

R3.12

R4.3

【本省】技術テーマの設定 第三者機関等の選定	各地整等のニーズに基づき本省がテーマを設定
リクワイヤメント等素案作成	• 技術テーマに対するリクワイヤメント、試験方法の素案作成
意見募集	• リクワイヤメント等の素案に対して意見募集を行う
意見整理 対応方針素案作成	• 寄せられた意見の整理 • 公募意見への対応方針(素案)の作成
技術募集要領の策定	• 公募意見を踏まえた技術募集要領の策定
技術公募、選定案の作成	• 応募技術の技術情報の整理、募集条件への適否の確認 • 応募技術の選定案の作成
応募技術選定	• 応募者に対して選定、非選定の通知 • 選定者に試験方法を通知
現場実証	• 応募者による試験の実施、結果の整理・提出
技術比較表の作成	• 提出された試験結果の整理、技術比較表の作成
技術比較表の公表	
【本省】システム検討会議	【各地整等】 • 設計要領へ反映 • 設計業務等で活用 → 発注者指定へ

◎応募技術の選定結果

技術名称 【会社名】	変性エポスプレーNEXT 【日新インダストリー】	アクアシールドスプレー 【日新インダストリー】	FeプロトFAS 【セラアンドアース】	ケイ酸塩系防錆材(仮称) 【住友大阪セメント】	錆面用水性下塗塗料ルビゴールシステム 【関西ペイント】	セレクトコートさび鉄構造物リニューアル工法 【アルファペイント】
1)2. 公募技術(1) 対象技術に適合していること。	○ (露出した鉄筋等に対する除錆・防錆技術)	○ (露出した鉄筋等に対する除錆・防錆技術)	○ (露出した鉄筋等に対する除錆・防錆技術)	○ (露出した鉄筋等に対する除錆・防錆技術)	○ (露出した鉄筋等に対する除錆・防錆技術)	○ (露出した鉄筋等に対する除錆・防錆技術)
2)2. 公募技術(2) 応募技術の条件等に適合していること。	○ (適合)	○ (適合)	○ (適合)	○ (適合)	○ (適合)	○ (適合)
3)3. 応募資格に適合していること。	○ (技術開発者) (その他要件問題無)	○ (技術開発者) (その他要件問題無)	○ (技術開発者) (その他要件問題無)	○ (技術開発者) (その他要件問題無)	○ (技術開発者) (その他要件問題無)	○ (技術開発者) (その他要件問題無)
4) 応募資料に不備が無いこと。	○ (不備無)	○ (不備無)	○ (不備無)	○ (不備無)	○ (不備無)	○ (不備無)
選定結果	○ (選定)	○ (選定)	○ (選定)	○ (選定)	○ (選定)	○ (選定)